

気になる あの事業

6月定例会 補正予算をピックアップ！

鶴山塾は昭和59年から、学校・家庭生活などに悩みを持っている児童・生徒や保護者に対して、相談・助言・援助を行っています。

今定例会では、鶴山塾に臨床心理士3名を配置する補正予算が示されました。

新たに配置した臨床心理士が各家庭に出向くことにより、未通塾児童・生徒に対して、カウンセリングなどの援助を行います。



**鶴山塾に臨床心理士を配置
未通塾児童・生徒のサポートを充実
(補正予算240万円計上)**



**民間活力により城東地区に新たな魅力を！
歴史まちづくり計画をリニューアル
(補正予算1,000万円計上)**

今定例会では、新しい城東地区歴史まちづくり基本計画を策定する補正予算が当局から示されました。本計画では観光客誘致の視点に立った歴史的建築物の活用策の検討、専門的ノウハウを持った民間活力の導入などを盛り込むことにより、城東地区のさらなる活性化と観光振興を目指します。

建設水道委員会での質問

問 地元のまちづくり協議会との関連は？

答 基本計画策定においてのワークショップを通じて、地元関係者、事業者の意見を聞いていきたい。

問 これまでのまちづくり計画との違いは？

答 観光化に向けた事業コンセプト、観光客のターゲットを明確にし、ハード面だけでなく、ソフト面の充実を図る。

その他の議案

次の補正予算も審議されました

津山市歴史的建築物の保存
及び活用に関する条例

歴史的建築物を地域の資産として保存・活用するために必要な事項を定めています。

本庁舎耐震改修工事
などの工事請負契約

本庁舎をはじめとした、市役所全体の耐震改修工事などの工事契約を行います。

109
万円

新規学卒者の地域内就職に向けた支援を実施します。

800
万円

J A つやまを通してブドウ棚を設置する際の資材購入費の支援を行います。

354
万円

移住希望者の円滑な移住・定住を図ることを目的として、津山ぐらしを体感できるお試し住宅の整備を行います。